

平成29年度 普及計画活動の概要 (課題と対象一覧)

千葉農業事務所改良普及課

	〔千葉・習志野グループ〕	〔市原グループ〕	〔八千代グループ〕
具 体 的 な 課 題 と 対 象	<p>1 持続性のある園芸産地づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋冬にんじんを核とした園芸産地の維持 →JA千葉みらい千葉東部地区出荷組合連合会人参加部会 59戸 ・春夏にんじんを主体とした園芸産地の維持 →JA千葉みらい春夏にんじん生産出荷組織 53戸 (習志野市園芸部人参加部会、幕張地区出荷組合連合会人参加部会) ・産わけねぎを核とした露地野菜経営体の育成 →JA千葉みらい土気地区出荷組合連合会 42戸 ・都市地域条件を生かしたいちご経営体の育成 →千葉市いちご生産者 24戸 ・都市部地域条件を生かした花壇苗生産の向上 →花見川花卉研究会 8戸 (うち認定農業者6戸) <p>2 農業基盤を守る地域営農の仕組みと経営体の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人材を活かした集落営農組織を核とした農地の集積・保全 →板倉大椎地区 95戸 	<p>1 持続性のある園芸産地づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産だいこんの産地強化と地域をリードする経営体の育成 →JA市原市姉崎蔬菜組合 15戸 ・産寒玉キャベツを中心とした新産地の育成 →市原市寒玉キャベツ生産者 20戸 ・産早期成園化と大規模農家の育成によるなし産地の維持 →市原市農業振興協会果樹部梨部会 90戸 <p>2 農業基盤を守る地域営農の仕組みと経営体の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水稻経営体の規模拡大と営農組織による農地維持 →市原市水稻主業経営体 16経営体 (個別12戸・4組織) →市原市内の土地改良区等 <p>3 地域農業を支える高い経営者資質を持った畜産経営体の体質強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水田生産飼料等の利用拡大による飼料費の低減 →市内畜産農家 44戸 (酪農22戸・乳肉複合2戸・肉牛7戸・養豚10戸・養鶏3戸) 	<p>1 持続性のある園芸産地づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産経営規模拡大による春夏にんじん産地の維持 →JA八千代市人参加部会 28戸 ・産主要な担い手を核としたなし産地の維持 →八千代市梨業組合 66戸 (主要な担い手：研究部23戸) ・いちごを基幹品目とした経営の安定 →JA八千代市施設野菜連合会いちご生産者 9戸 <p>2 農業基盤を守る地域営農の仕組みと経営体の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水稻経営体の規模拡大と営農組織による農地維持 →八千代市水稻主業経営体 2組織 (農)島田12戸・(農)米本9戸 →桑納川沿岸土地改良区 1組織 <p>3 地域農業を支える高い経営者資質を持った畜産経営体の体質強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水田生産飼料等の利用拡大による飼料費低減 →市内畜産農家 18戸 (酪農15戸・肉牛1戸・養豚2戸)
	<p>4 経営者意識を持った多様な担い手の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者の営農技術向上と就農定着 →農業経営体育成セミナー 29名 (基本14名・専門8名・総合7名) ・共同経営者としての能力向上 →女性農業者団体 6団体 (85名) ・農産加工による起業経営体の育成 →起業経営体 48経営体 (うち農産加工によるもの47経営体) ・酪農後継者等の飼養管理技術・経営管理能力の向上 →若手酪農研究組織 3組織 (30戸) 		